

2022年11月1日  
損害保険ジャパン株式会社

## 小松市との「包括連携協定」の締結について

損害保険ジャパン株式会社（取締役社長：白川 儀一、以下「損保ジャパン」）は、互いの持つ力を共有することで、生活に密着した市民サービスの向上や地域活性化を目的とした、相互連携を強化するため、小松市（市長：宮橋 勝栄）と「小松市と損害保険ジャパン株式会社との包括連携協定」を10月22日に締結しましたのでお知らせします。

### 1. 背景・経緯

損保ジャパンは、お客さまの「安心・安全・健康」な暮らしを支える保険会社として、SDGsの取組みを推進しています。小松市とは2017年5月に「女性活躍推進の相互協力に関する協定」、2022年2月に「地域防災力向上に関する連携協定」、2022年8月に「石川県小松市における2大交通拠点をつなぐ自動運転バスの導入に向けた連携協定」を締結し、幅広いネットワークやリスク管理の専門的なノウハウを活かし、様々な分野での取組みを行ってきました。

このたび、損保ジャパンは小松市に対し、さらに広い分野において、地域活性化と市民サービスの向上に貢献するため、より一層の連携強化を提案し、本協定の締結に至ったものです。

### 2. 協定の目的

小松市と損保ジャパンは、防災・減災対策や次世代交通構築および女性活躍の推進に関する事など、幅広い分野での緊密な相互連携と協働による活動を推進し、地域活性化と市民サービスの向上に取り組めます。

### 3. 協定の主な内容

損保ジャパンの強みや特徴を生かせる以下の項目において業務提携を行います。

- (1) 防災・減災および発災時の市民生活再建支援に関する事
- (2) 次世代交通構築ならびに地域活性化に関する事
- (3) 女性活躍推進に関する事
- (4) 行政施策のPRに関する事
- (5) その他、本協定目的達成のため両者が合意した事項

### 4. 今後について

損保ジャパンは、今後も小松市と連携し、地方創生サポート運動を展開していきます。また、保険代理店等にも本協定について周知し、全社を挙げて小松市に貢献していきます。

以上